



Guild QB



GuildQB Q1 Report



2025
Jan~Mar

GuildQB 2025年Q1 アップデート概要

2025年Q1、GuildQBはWeb3市場の変動に左右されることなく、プロダクト開発とパートナー戦略の両面で堅実な成長を記録しました。本四半期はGQBトークンの本格的なステーキング導入、NFTとゲームを軸としたユーザーインセンティブ設計の強化、さらには国内大手企業との業務提携など、多面的な展開が進みました。

中核トークンであるGQBは、ユーティリティ面の強化に向けたステーキング機能を正式にリリース。開始から13日間で累計1,000万枚がステーキングされ、エコシステムへの信頼の高さを示しました。これに連動する形でNFT「KISARAGI」の保有メリットも強化され、フロア価格の上昇やコミュニティ参加促進といった動きも見られました。

ゲーム領域では「QB Gold Rush」が出金機能を実装し、Play to Earn構造を完成。「QB Quest」ではGQBを用いた報酬配布が行われ、ゲームとトークンがシームレスに接続されるエコシステムが実現しつつあります。

コミュニティ面では、ユーザー主導のオンライン大会や教育コンテンツの定期開催を通じて、参加型の文化がさらに定着。外部提携では大手企業のKDDIをはじめ、TON Japan、Kaiaなど複数の国内外企業と協業が進み、新規層へのリーチも拡大しています。

GuildQBは今後もGQBを中心とした統合型Web3エコシステムの展開を推進しつつ、変化する市場環境に柔軟に対応しながら、ユーザー・パートナー双方にとって持続可能な価値提供を目指します。



CEOメッセージ



CEO Pyrolysis

2025年1月に仮想通貨業界はMemeコインやAIエージェント関連銘柄の急騰によって、再び熱を帯びました。

なかでもトランプ大統領が自らのMemeコインを打ち出したことは大きな話題となり、一時的に新規ユーザーの流入を生み出す起爆剤となりました。

しかし、その後は関税問題をはじめとするマクロ経済の不安定要因によって、マーケット全体は激しく揺れ動きました。

そんな浮き沈みの激しい市場の中で、GuildQBは着実な一步を重ねてきました。1月末にはKDDIとの戦略的パートナーシップを自ら発表し、Web3時代のローンチパッド共同開発に向けて本格的な協業をスタート。国内外の信頼あるパートナーとともに、GuildQBのさらなる飛躍と市場における競争力の強化を図ります。

さらに、自社トークン\$GQBの新たな可能性を示すべくスタートさせたステーキング機能は、開始からわずか2週間で1,000万GQBの預け入れを突破。この動きは、ユーザーの皆さまからの信頼と期待の大きさを何よりも物語っています。Q2には報酬性と参加体験をより高めた「ロック付きステーキング機能」も実装予定です。

2022年の立ち上げ当初に掲げたホワイトペーパーで描いたプロダクトの数々も、今ではほぼ出揃いました。GuildQBは、あの頃に描いた未来像を形にしつつあります。

Web3業界は、変化が激しく、予測のつかない日々が続きます。GuildQBはこれからも市場の変化に柔軟に対応し、ユーザーおよびパートナー企業に対して安定した価値を提供していきます。

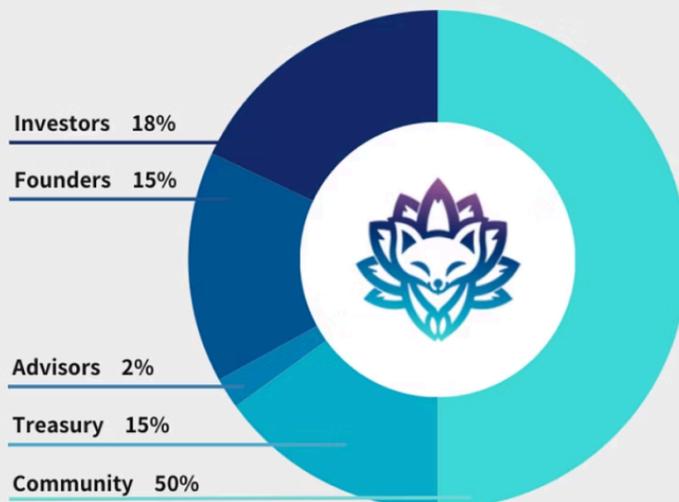
今後とも、温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

GQB トークン

GuildQB Token

GuildQB Token (\$GQB) plays an important role in the GuildQB ecosystem. This token has a wide range of uses—including rewards in original blockchain games, staking, launchpads, and governance—and circulates as a central entity within its unique economic sphere.

MEXC



GQB トークンとは

GuildQBではエコシステムの基盤となるユーティリティトークン「GQB」を発行しています。GQBはゲーム内でのアイテム購入やサービスの利用だけでなく、ステーキング、ローンチパッドへの参加など、多様な用途に対応しており、GuildQBのプロジェクト群を支える中核的な存在です。

ティッカー	\$GQB
総供給量	10,000,000,000
チェーン	Polygon
トケノミクス	コミュニティ (50%) /トレジャリー (15%) /アドバイザー (2%) /ファウンダーズ (15%) /投資家 (18%)

GQB トークンのバーン施策

GQBの流通量調整を目的として、GuildQBでは継続的なトークンバーン (Burn) を実施しています。バーンとはトークンを二度と使えない状態にすることで、発行済みトークンの一部を意図的に市場から除外し、希少性と価値の維持を図る取り組みです。

- 2023年12月：初回バーンを実施
- 2025年1月～2月：合計 6,470,239.11 GQB をバーン

QB ステージング 2/28開始!!



\$GQB をステーキングして
特別な報酬を獲得しよう

<https://guildqb.com/>



QBステーキングのリリース

2025年2月28日、GuildQBは新たな機能として「QB ステージング」を正式にリリースしました。

これはGQB保有者がトークンを預け入れることで報酬（リワード）を獲得できる仕組みであり、加えてGuildQBが厳選するプロジェクトへの早期アクセスが可能となる「QBローンチパッド」とも連動しています。詳細は後述いたします。

▶ GQBトークンの購入は[こちら](#)

この章のまとめ



中心的なユーティリティトークン

GQBはPolygon上に展開されるGuildQBの中心的なユーティリティトークンであり、ゲーム、NFT、ローンチパッドすべてに連動する構造



バーン施策

バーン施策により流通量が調整され、価格安定性の確保と長期的な信頼性向上を図っている



ステーキング導入

ステーキングの導入によって、保有インセンティブが明確化され、トークンの循環構造が一層強化された

KISARAGI NFT



KISARAGIとは

GuildQBが発行する「KISARAGI NFT」は、限定3,000枚で構成されるコレクティブNFTシリーズです。保有者には\$GQBトークンのエアドロップや限定イベントなど、さまざまな特典が提供されており、コミュニティとの接点を強化する重要な役割を果たしています。

QBステーキングでのボーナス

新たにリリースされた「QBステーキング」において、KISARAGI保有者向けの特別ボーナスが発表されました。ステーキング特典の発表や継続的なホルダー支援の影響もあり、KISARAGIのフロア価格が一時0.04ETHから0.072ETHへと上昇しました。

ホルダーVC

KISARAGIホルダー限定のボイスチャットイベント（ホルダーVC）は、毎月定期的で開催されています。運営からの進捗共有やコミュニティメンバーとの対話の場として機能し、プロジェクトの改善や方針形成にもつながっています。



▶ [OpenSea](#)でコレクションを確認する

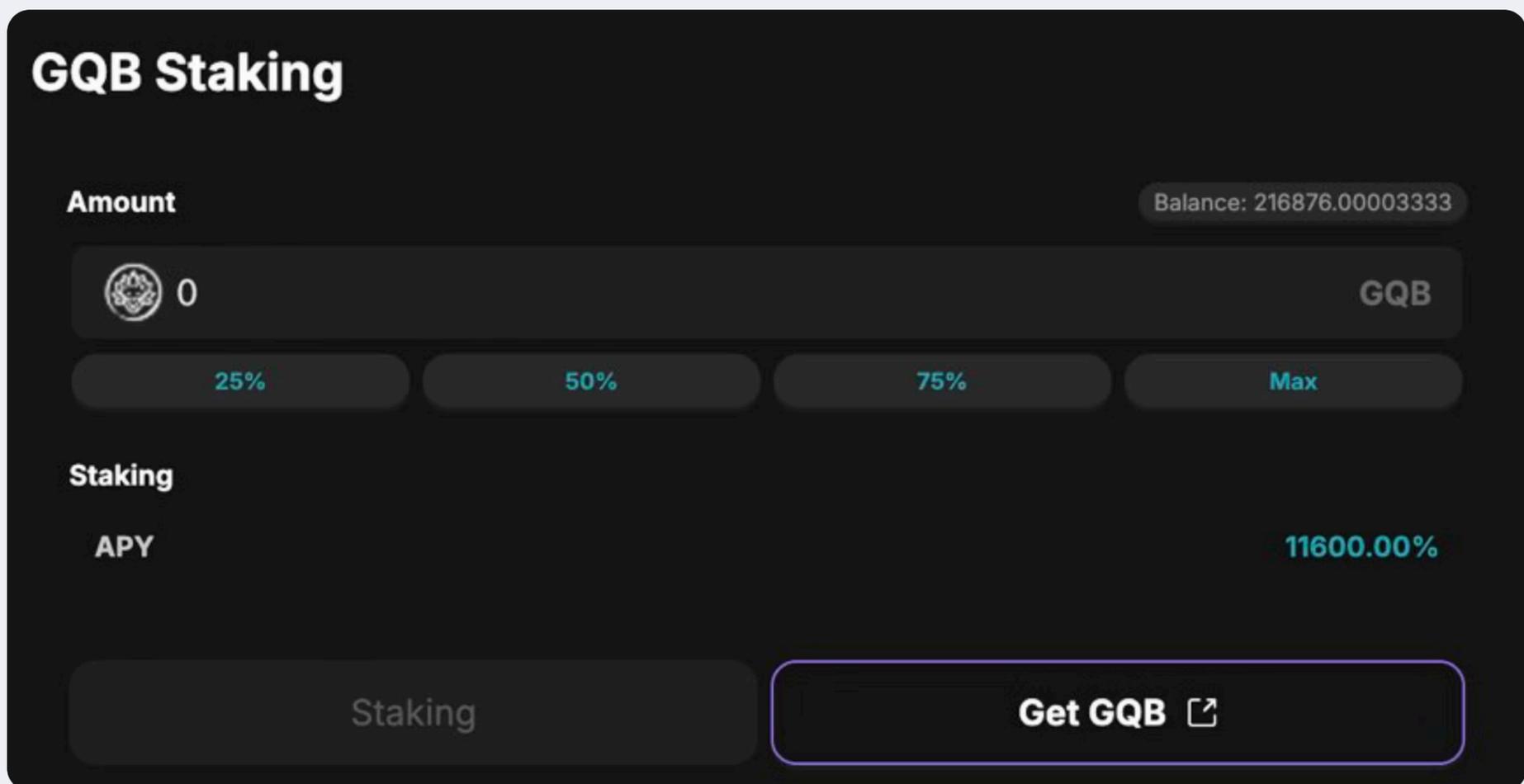
この章のまとめ

NFT 特典付き限定NFT
KISARAGI NFTは、GQBステーキングやイベント参加などに連動する特典付きの限定コレクティブNFT

📈 市場評価の向上
ステーキング特典の発表後にはフロア価格が上昇するなど、市場評価にも好影響を与えている

👤 コミュニティ
毎月開催されるホルダー向けVCなど、保有者と運営の接点が継続的に設けられており、エンゲージメントの強化に貢献

QBステーキング



QBステーキングリリース

2025年2月28日GuildQBは独自トークン「GQB」を活用した新機能「QBステーキング」を正式リリースしました。この機能では、保有するGQBを預け入れることで報酬（リワード）を受け取れるほか、GuildQBが支援するプロジェクトに対するローンチパッドでの先行アクセス権など、複数の特典が用意されています。

柔軟な運用が可能な2種類のステーキング

- ロックなしステーキング：いつでも引き出しが可能で、柔軟に利用できる設計
- ロック付きステーキング：一定期間ロックすることで、追加リワードや投資先への優先参加権を獲得可能

GuildQB全体と連動する"体験型リワード"構造

QBステーキングは、利回りだけでなくエコシステム全体とつながった体験ベースの報酬設計が導入予定です。以下の要素が対象となります：

- KISARAGI NFT：保有者向けのボーナス報酬
- QB Quest／QB Gold Rush：ゲーム内の成果に応じた追加リワード
- QBp（Discord内ポイント）：コミュニティでの活動量に応じた特典

単なる資産運用にとどまらず、日々のゲームプレイやコミュニティ参加がそのまま報酬に直結する仕組みです。

QBステーキング

わずか2週間で1,000万GQBステーキング突破

ステーキング開始からわずか13日後の3月10日、累計ステーキング量は1,000万GQB（1,000万枚）を突破。これは、GQBの将来性とGuildQBのエコシステムに対する強い期待と信頼を示す数字と言えるでしょう。

QBステーキングは、ゲーム・投資・参加が自然に重なり合うGuildQBの中核機能です。今後のアップデートや追加リワードとの連動にもぜひご注目ください。

GuildQB Stakingは[こちら](#)

QBローンチパッドの魅力



QB Venturesでは、有望なプロジェクトのアセットに先行してアクセスできる機会を提供しています。投資対象は厳選された銘柄のみで、PolygonやMagic Edenをはじめとする著名パートナーとの連携実績を活かし、資金調達や流動性向上の支援も行っています。

この章のまとめ

報酬と優先参加権

QBステーキングは、GQBを預けることで報酬を得つつ、ローンチパッドへの優先参加権を得られる仕組み

柔軟なインセンティブ設計

柔軟なロック設定、NFT・ゲーム・コミュニティとの連携により、保有と参加の両面でインセンティブを設計

ユースケース拡張

QBローンチパッドでは外部パートナーとの連携を通じた資金調達支援・先行投資機会を提供し、GQBのユースケースを拡張

コミュニティ

ユーザー主導イベントの開催

GuildQBのコミュニティではユーザー発案によるイベントも継続的に開催されており、参加型プロジェクトとしての魅力を体現しています。

2025年Q1には、以下のようなユーザー主導イベントが実施されました：

ポケポケ大会2025冬（2月21日開催）



大人気ゲーム「ポケポケ（Pokémon Trading Card Game Pocket）」を使ったオンライン大会を開催。優勝者にはアマゾンギフト券5,000円分が贈られるなど、初心者から上級者までが参加可能な開かれたイベントとなりました。

Gold Rush初心者向け講座（定期開催）



Discord上ではWeb3未経験者に向けた「Gold Rushの始め方」講座も定期的で開催されました。ウォレットの作成方法やMEXCでの取引方法など、実用的な内容をやさしく学べる構成となっています。

これらのイベントはすべてGuildQBメンバーによる自主企画でありながら、運営チームとも連携を取りながら開催されており、プロジェクトとユーザーがともに育てるコミュニティ文化を形成しています。

オフラインイベントへの協賛・出展

2025年2月27日には、GuildQBが「BCG × AGI FEST in Tokyo Tower 2025」に協賛し、東京タワーREDエリアにブースを出展しました。このイベントはブロックチェーンゲーム（BCG）とAIの未来をテーマに開催されたもので、GuildQBはスポンサーとして50,000 GQBを提供。

さらに会場ではパンフレットやパーカーなどの限定アイテムを用意し、来場者との直接的なコミュニケーションを通じて、プロジェクトの理解促進と認知拡大を図りました。

このようなオフラインでの露出は、Web上の発信だけでは伝わりづらい"温度感"や"現場の熱量"を届ける貴重な機会となっており、今後もオフラインイベントへの出展・主催などが予定されています。



コミュニティ

QB Alpha Community (AI×ミーム特化コミュニティ)

GuildQBは2024年よりAI×ミーム領域に特化した「QB Alpha Community」をTelegram上で運営しています。話題となったのは、\$TRUMPトークンを0.22ドルで検知し、その後最高73ドルまで急騰した事例。こうした早期発見の成果は、コミュニティ内で共有され、注目を集めました。

また、専任リサーチャーのGoku (@rogue_goku) 氏による分析レポートでは、AI×Memeの成長性や市場の変動要因、下落相場での戦略などが体系的に解説されており、初学者から上級者までの意思決定に役立つ内容が特徴です。



- [新次元を開くAI Meme！従来のMemeとの根本的な違いを解説](#)
- [【QB Alpha Research】加速する市場下落の裏側——\\$TRUMP以降のミーム市場を徹底分析](#)

▶ Telegram参加は[こちら](#)

FiNANCiEでのコミュニティ運用終了



2025年1月9日にはFiNANCiE上で運営していた「QB Ventures DAO (QBV)」の活動を、2025年4月1日をもって終了することを発表しました。これは、GQBを中心としたオンチェーンエコシステムへの移行を進める中で、プラットフォームの統合と役割再編を図る一環です。

FiNANCiEでの取り組みは一区切りとなりますが、これまでご支援いただいたコミュニティメンバーへの感謝を忘れず、今後はオンチェーンを軸とした新たなコミュニティ施策へと移行してまいります。

この章のまとめ



参加型文化の形成

ユーザー発案イベントや講座の開催により、参加者が主体的に関与する土壌を形成



オンライン・オフラインの接点

オンライン・オフライン双方での接点づくりが進み、プロジェクトへの理解・信頼を強化



循環モデルの確立

コミュニティがプロダクトと連携しながら成長する循環モデルが確立しつつある

エンゲージメント

AMA (Ask Me Anything) について

AMAとは「Ask Me Anything」の略で「何でも聞いてください」という意味のイベントです。

GuildQBではWeb3関連の他プロジェクトと共同で、AMA形式の質問会を実施しています。

この取り組みではプロジェクトに関する疑問や関心のある点について、参加者からの質問を受け付け、関係者がその場で回答します。対話を通じてプロジェクトへの理解を深めていただくことが目的です。

また、こうしたオープンなコミュニケーションは、透明性を示すとともに、プロジェクトの信頼性向上にも寄与します。GuildQBにとってAMAは、コミュニティとの信頼関係を築くための重要なエンゲージメント施策の一つです。



2025/2/28	Privasea Crypto Times AMA
2025/3/3	QB Alpha community AMA
2025/3/4	GuildQB ECOSYSTEM AMA
2025/2/9	Grafilab AMA



GuildQBでは、Web3や暗号資産業界の最新動向を伝える音声番組「仮想通貨週刊ラジオ」を継続的に配信しています。2025年第一四半期（1月～3月）には、第5回から第16回まで、合計12回の配信を実施しました。

本番組ではGuildQBのCEO Pyrolysis、ファウンダーの堀口啓介、そしてBizDevのハムの3名が登場し、それぞれの視点からニュースやトピックを多角的に解説しています。時にはゲストを呼びながら、毎回ホットな話題をピックアップ。

Web3業界の最新情報を短時間で把握できる構成となっているため、日々の情報収集が難しい方にとっても、耳から1週間のハイライトを効率よくキャッチアップできる内容となっています。

ラジオ配信について

日付	タイトル
2025/1/8	仮想通貨週刊ラジオ#5
2025/1/15	仮想通貨週刊ラジオ#6
2025/1/23	仮想通貨週刊ラジオ#7
2025/1/30	仮想通貨週刊ラジオ#8
2025/2/6	仮想通貨週刊ラジオ#9
2025/2/13	仮想通貨週刊ラジオ#10
2025/2/20	仮想通貨週刊ラジオ#11
2025/2/26	仮想通貨週刊ラジオ#12
2025/3/6	仮想通貨週刊ラジオ#13
2025/3/14	仮想通貨週刊ラジオ#14
2025/3/21	仮想通貨週刊ラジオ#15
2025/3/26	仮想通貨週刊ラジオ#16

エンゲージメント

総額100万円のコラボキャンペーンの実施：CandyDrops × GuildQB



2025年2月25日～3月3日の期間中、GuildQBはキャンペーンプラットフォーム「CandyDrops」とのコラボレーションによる大規模キャンペーンを実施しました。

本キャンペーンでは、\$GQBトークンおよびAmazonギフト券、総額100万円分の報酬を提供し、エントリー形式のタスク型キャンペーンとして展開。

公開直後からSNS上で話題を集め、キャンペーン告知ポストは10万件を超えるインプレッションを記録するなど、大きな注目を集めました。

本キャンペーンの概要は以下のとおりで、Web3初心者も参加しやすい設計となっています。

- 期間：2025年2月25日～3月3日 23:59
- 報酬総額：100万円分
- 景品内容：\$GQBトークン、Amazonギフト券

本キャンペーンを通じて、Web3ユーザー以外の新規層にもGuildQBを知ってもらうきっかけとなり、外部パートナーとの協業による認知拡大施策として高い成果を上げました。

この章のまとめ



対話による信頼構築

AMAを通じて他プロジェクトと連携し、ユーザーとの対話による信頼構築を実施



カジュアルな情報発信

仮想通貨週刊ラジオは最新情報をカジュアルに伝える接点として機能



距離を縮める場の確保

情報発信と対話によって、ユーザーとプロジェクトの距離を縮める場を継続的に確保している

QB Games

QB Gold Rush



GuildQBが開発・運営する「QB Gold Rush」は、忙しいユーザーでも気軽に楽しめる放置型マイニングGameFiとして、2024年11月29日に正式リリースされました。ゲーム内ではプレイヤーが鉱山で採掘した鉱石をGQBトークンに交換でき、シンプルながらも経済的なインセンティブが用意されています。

2025年2月にQB Gold Rushはゲーム内GQBトークンの出金機能を正式に解禁し、いわゆる「完全P2E (Play to Earn)」モデルを実現しました。これにより、ゲーム内で獲得したGQBを外部ウォレットへ出金し、取引所での換金やステーキング等へ活用することが可能になりました。

特に、出金後のGQBを用いてQBステーキングに参加することで、さらなる報酬や「QBローンチパッド」への先行アクセスといった特典も得られる構造が整っています。また長期的な運用に向けた改修として、新マップの追加や採掘ポイントの拡充を含む大型アップデートが計画されています。

▶ ゲーム詳細・プレイは[こちら](#)

QB Quest (Telegramゲーム)



「QB Quest (キュービークエスト)」はGuildQBが開発・運営するTelegram上でプレイ可能な放置型ミニゲームです。2024年12月26日に正式リリースされ、公開直後から多くのユーザーに親しまれています。

本作は神社を舞台にした和風テイストの世界観で、お供え物アイテムを合成しながらキャラクターを強化していくカジュアルゲームです。特別な操作や複雑な知識は不要で、スマホ一台でプレイできます。

2025年2月には上位50位のユーザーに対して合計809,780.350枚のGQBトークン（当時のレートで約93万円相当）をエアドロップを実施。その後も3月を含めた継続的な報酬配布が行われており、ゲームを楽しみながらGQBを獲得できる仕組みとなっています。

また「QB Quest」はGuildQBエコシステムにおける「ベースミニアプリ」として、ローンチパッドやGQBステーキングとの連動起点にもなっています。

▶ QB Questのプレイは[こちら](#)

この章のまとめ



完全P2Eモデルの実現

QB Gold Rushは完全P2Eモデルを実現し、出金機能の追加によって実用性が拡張



軽量ゲーム体験の提供

QB Questではミニアプリ形式でNFT保有・GQB報酬と連動する軽量ゲーム体験を提供



エコシステム形成への貢献

両タイトルともステーキングやコミュニティ施策と接続、GuildQB全体と連動したエコシステム形成に寄与

パートナーシップ

KDDIとの業務提携——"誰もが使える NFT体験"の実現へ



2月28日にGuildQBは国内通信大手KDDI（東証プライム上場）が展開するWeb3サービス「αU」との業務提携を発表しました。本提携によりGuildQBは、KDDIが展開する「αU」と連携するローンチパッドサービスを提供。クレジットカードや「auかんたん決済」に対応し、暗号資産を持たないユーザーでもNFTを購入できる環境を整備しました。

この協業は、"Web3に触れたことのない層"にも安全で直感的なUXを提供する画期的な取り組みであり、今後の初回ローンチ案件やコンテンツ展開にも注目が集まっています。

Q1に発表された主なパートナー連携

KDDIに加え、以下の各社とも戦略的な提携・協業を進めています：

TON Japan

Telegramミニアプリ（TMA）領域での包括連携と資金調達を実施

BuzzMint

GuildQB専用チャンネルを開設、Web3情報の双方向配信体制を構築

Kaia Japan

LINE上で展開されるmini dappとの連携で、マス層への浸透を推進

Elderglade

PvPvE型ゲームの日本展開をGuildQBが支援

いずれもGuildQBの強みである"コミュニティ力"や"ローンチ機能"を活かした協業となっており、互いのリソースを持ち寄る形でWeb3の新たな価値創出に貢献しています。

今後もGuildQBは、グローバルとローカルの架け橋となるプロジェクトとして、戦略的な提携を積極的に展開していきます。

この章のまとめ



KDDIとの業務提携

KDDIとの業務提携によりローンチパッドを共同で提供へ



多様なパートナーシップ

TON Japan、Kaia、BuzzMintなど、多様なパートナーとの提携が並行的に進行



Web3未接触層への浸透

GuildQBの強みであるローンチ機能・コミュニティ力を活かし、Web3未接触層への浸透と相互補完的な価値創出が進行中

コミュニティへの参加方法

GuildQBのエコシステムに参加するには、以下のさまざまな方法があります。ご自身の興味や目的に合わせて、最適な参加方法をお選びください。

コミュニティに参加

- Discord: 最新情報や議論の中心となるコミュニティ
- Telegram: QB Alpha Communityでのミーム・AI情報共有

GQBトークンを入手

- MEXC取引所での購入
- ゲーム内報酬としての獲得
- コミュニティイベントへの参加

ゲームをプレイ

- QB Gold Rush: ブラウザベースの採掘ゲーム
- QB Quest: Telegram上のミニゲーム

主な参加ステップ



ウォレット作成

- MetaMaskなどのウォレットを準備
- MEXCの講座開設



GQB入手

- 取引所でGQB獲得
- ゲームプレイでGQB獲得



GQB活用

- QB Gold RushやQB Questをプレイ
- QB Stakingでリワード獲得



コミュニティ

- イベントやAMAに参加
- Discordでポイントを貯める

Web3事業に興味をお持ちの事業者様へ

現在GuildQBは、ブロックチェーンを活用したアプリケーションやゲームの開発、Web3プロジェクトのマーケティング支援を行っています。

これまでに支援してきたプロジェクトは国内外あわせて50件を超え、Telegramゲームをはじめとする様々なユースケースで企画・開発・拡散まで一貫した支援体制を提供してまいりました。

開発やマーケティング支援にご興味のある企業・団体の皆さまは、ぜひお気軽にお問い合わせください。ご要望に応じた柔軟なご提案をさせていただきます。

50+

支援プロジェクト数

国内外のWeb3プロジェクト

 お問い合わせ先：info@guildqb.com

免責事項

このレポートはGuildQBの活動と業績の概要を提供することを目的としています。情報の正確性、完全性、信頼性、及びタイムリーさについては、最大限の配慮を行っていますが、その保証はできかねます。また本レポートに掲載された情報は、予告なしに変更されることがあります。

本レポートを基にした行動や判断についてGuildQBは責任を負いません。また、レポートに記載された情報や見解は、GuildQBの公式見解や立場を示すものではなく、情報提供を目的としたものに過ぎません。そのため投資や取引、その他の決定を行う際には、本レポートの情報だけに頼らず、独自のリサーチや判断を行ってください。

さらに本レポートで引用されている第三者の情報や意見については、その正確性や信頼性を保証するものではありません。その内容に関してGuildQBは一切の責任を負いません。

最後に本レポートに記載された情報や見解が、将来の業績や価値を予測するものではなく、過去の成果を保証するものでもないことを強調いたします。

情報の正確性について

最大限の配慮を行っていますが、情報の正確性、完全性、信頼性、及びタイムリーさについての保証はできかねます。

責任の範囲

本レポートを基にした行動や判断についてGuildQBは責任を負いません。投資や取引の決定は独自のリサーチに基づいて行ってください。

将来予測について

本レポートに記載された情報や見解は、将来の業績や価値を予測するものではなく、過去の成果を保証するものでもありません。



Thank You!



GuildQBはブロックチェーン技術を活用した「Web3ゲーム」の新しい体験を提供するプラットフォームです。Web3ゲームでは、プレイを通じて暗号資産やNFT（非代替性トークン）などのデジタル資産を獲得できます。

私たちはユーザー主導の運営を実現する「DAO」（分散型自律組織）システムを採用した日本トップクラスのWeb3ゲームコミュニティです。

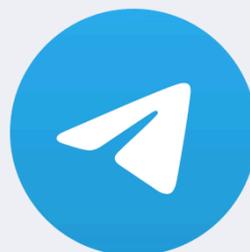
GuildQBのミッションはプレイヤーが活躍し、新たな体験を楽しめる場を提供することです。



[公式サイト](#)



[Discord](#)



[Telegram](#)



[Twitter](#)



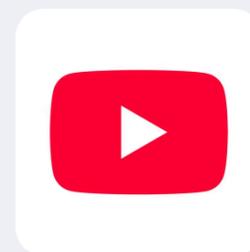
[LINE](#)



[Instagram](#)



[facebook](#)



[YouTube](#)



[QB Gold Rush](#)



[QB Quest](#)



[stand.fm](#)



[OpenSea](#)